

2016年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表(児童発達支援)

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	-	-	-	1セッションのご利用人数を固定し、指導訓練室等のスペースを確保しています。
	②職員配置数は適切であるか	12	-	-	-	担当職員が欠勤した場合には、管理者並びに他のセラピストを配置するように努力しています。
	③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	7	1	1	建物の構造上、危険と思われる個所にはネットや防護柵などを可能な限り設置しています。
業務改善	④業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	6	-	1	目標設定と振り返りを日々行い、BCBA(応用行動分析家)が相談に応じたり、確認をしながらセッションを進めています。
	⑤保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	3	-	1	アンケートのご意向やご意見は真摯に受け止め、職員間で話し合い、業務改善可能なことは実践しています。
	⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4	2	4	公開予定と聞いています。
	⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	3	3	外部評価の導入については検討中です。
	⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1	-	1	全体研修の他、職員間での申し送りや事例検討、セラピーの進め方などについての話し合いを常時行っています。

適切な 支援の提供	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	-	-	ご利用開始前のアセスメントの他、ABAセラピーのプログラムシートを作成・記入・評価を行いながらモニタリングをしています。そのモニタリングシートを用いて、個別支援計画作成時には、保護者の方と話し合いをしています。
	⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	-	-	BCBA(応用行動分析家)が作成したアセスメントツールを用いて、BCBAがアセスメント、モニタリングを行っています。
	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	-	2	活動プログラムの内容は、BCBAと職員間で話し合いながら決めています。
	⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2	-	1	2～3か月に一度、BCBAがアセスメント、モニタリングをして内容を確認したり、セラピストからBCBAに提案して活動プログラムが固定化しないように工夫しています。
	⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3	1	1	平日、休日の区別なく、お子様のニーズに応じた課題をきめ細やかに設定し、日々、セッションを行っています。
	⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	2	-	-	個別活動や集団活動の必要性については、日常的またはモニタリングの際に保護者よりヒヤリングしています。集団活動が可能なお子様が複数名の場合には、小集団でのグループワークを行い、日常的な個別活動に組み合わせセッションしています。
	⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	4	-	1	支援開始前にはBCBAがアセスメント並びにABAプログラムの設定を行い、担当者に申し送りをしています。

適切な 支援の提供	⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	1	1	支援終了後にわからないことや変わったことなどがある場合には先輩セラピスト、正職員、BCBAに確認したり、話し合い、相談をしています。気づいたことや変更点、支援の内容については記録し、セッション時に使用する個別ファイルの申し送り事項で当日出勤していないセラピストにも周知しています。
	⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1	-	-	担当者が時々変わることを考慮しながら申し送りなどを行っています（紙面上、セラピスト間での）
	⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	3	-	-	2～3か月に一度、BCBAがアセスメント、モニタリングの評価により、個別支援計画の見直しを行い、必要に応じて、個別支援計画の見直し、作成を行っています。
	⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	5	-	1	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供を組み合わせたセッションを行っています。
関係機関や 保護者との 連携関係機 関や保護者 との連携	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	5	-	1	相談支援事業所主催のサービス担当者会議はまだ開催されていませんが、子どもの情報の共有については、職員からのヒヤリングや日常的なアセスメント、モニタリング等の実施により把握したお子様の情報を相談支援事業所担当者からの電話によるヒヤリングに児童発達支援管理責任者が対応しています。
	㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	8	-	1	必要に応じて保護者の方、幼稚園の先生、ヘルパーさんが来所されていますので、その際に情報共有を行っています。送迎時、セッション終了時には必ず保護者の方、ヘルパーさんにその内容について申し送りをし、連携を図っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	6	1	-	ご利用開始時に連携を取るべき疾患や障害、医療機関の情報を保護者の方から頂き、それに基づいて連携する用意をしています。
	㉑ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	6	-	2	幼稚園や保育園、相談支援事業所、他の児童発達支援事業所との連携は、必要時に保護者の方の相談に応じています。
	㉒ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	6	1	1	就学時に支援内容の情報提供を保護者の方からまだ、対応を求められていませんが、必要に応じて、保護者の方の同意のもと、情報提供を行う準備があります。
	㉓ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	5	-	1	ABAに関する助言や研修はBCBAである管理者がスーパーバイザーの方から定期的にスーパービジョンを受けています。そのトレーニングを受けた管理者から職員は日常的に助言や指導を受けています。研修は、法人内で必要に応じて実施しています。児童発達支援センター等が主催する研修の通知を頂いた場合には積極的に参加する用意があります。
	㉔ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	3	1	通所されているご兄弟や姉妹などと遊んでいる時はあります。学校などでも他の子ども達と遊んでいるようです。
	㉕ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	8	1	2	区内の連絡協議会開催時には積極的に参加しています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	1	-	-	通所された際には毎回、セッション開始前と終了後に必ずお子様の状況を伺い、またお伝えし、発達の状況や課題について共通理解を得られるように努めています。また、ペアレント・トレーニングの際にはBCBAが、詳しくお子様の発達の状況や課題についての分析や評価についてお伝えし、また、日常的な保護者の方からのご相談に応じながら、共通理解を図っています。
	㉑保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11	1	-	-	個々に合わせたペアレント・トレーニングを行っています。
保護者への説明責任等	㉓運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	2	-	-	見学时、ご利用開始時には、契約書の内容(運営規定の内容を含む)、ご利用者様の負担額についてを説明しています。支援内容はセッション見学时にご説明しています。
	㉔保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	-	-	-	毎回のセラピー終了後に、保護者の方から相談を受けながら、必要と思われる助言と支援を行っています。
	㉕父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	3	1	父母の会や保護者会は開催されていませんが、送迎時や待ち時間に、保護者の方同士が楽しそうにお話をしている姿をよく見かけます。
	㉖子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	-	-	-	保護者の方からの苦情がある場合には、職員、児童発達支援管理責任者、管理者が話し合いを行い、迅速かつ適切に対応していると考えています。
	㉗定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4	3	1	現在、会報は発行していませんが、活動は通所時に必ずお伝えしています。連絡体制についてはご利用開始時にお伝えし、日常的に電話、メール、文書にて発信しています。

保護者への説明責任等	⑳個人情報に十分注意しているか	11	1	-	-	個人情報については、職員には契約時に退所後も守秘義務を守ることを制約してもらっています。保護者の方には、契約時に個人情報の流出防止のご協力を依頼しています。また、常用な書類は鍵のかかる書庫に保管し、記録物やお子様の名前のあるものは目に触れない場所に保管しています。
	㉑障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	1	-	-	発達に課題を抱えていらっしゃるお子様が通所されていますので、意思の疎通が図れるものについて保護者の方から情報を頂いたり、セッションの中から更に情報伝達を可能とする手段を練習、また、ご一緒に探すお手伝いをしています。保護者の方との意思の疎通につきましては、通所時にお話をするよう、勤めています。
	㉒事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	3	1	事業所として地域住民を招待する行事はまだ実施していませんが、今後、何らかの取り組みをしていきたいと考えています。
	㉓緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	5	-	1	緊急時対応マニュアルや危機管理マニュアル等を作成しています。今後は日常的な伝達のみでなく、研修等も実施して職員周知を図りたいと考えています。保護者の方には、手に取って見やすい玄関にマニュアルを設置していつでもご確認頂けるようにしています。
非常時等の対応	㉔非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	5	2	1	非常災害時の発生に備えた備蓄や救急処置対策の物品は用意しています。今年度の訓練はこれから行う予定です。
	㉕虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	5	1	-	虐待防止マニュアル等の設置をしています。研修はこれから行う予定です。

非常時等の 対応	④①どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	3	1	1	基本的に身体拘束にを行わずにセッションを行っていますが、必要が生じた場合には、個別支援計画で保護者の方に説明、ご了承を得たうえで行います。また、身体拘束マニュアルを設置しており、今後、研修を実施する予定です。
	④②食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	1	1	食物アレルギーの有無については、ご利用開始時にその情報を保護者の方から伺い、適切に対応しています。また、他のお子様がお子様の食べ物を触れないようにマンツーマンで個別指導を行っています。
	④③ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	5	-	2	ヒヤリハット事例集を作成し、職員間で情報共有しています。